



奈良県感染症情報

令和3年 第35週(8月30日～9月5日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(8月)
- L452R変異株PCR検査(スクリーニング検査)の実施状況

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.38	(2.76)	➡	➡	➡	⬇
2	RSウイルス感染症	1.15	(1.97)	⬇	⬇	⬇	⬆
3	突発性発しん	0.26	(0.44)	⬇	⬇	➡	⬇
4	咽頭結膜熱	0.12	(0.09)	⬇	⬇	⬇	➡
5	手足口病	0.06	(0.03)	➡	⬇	⬆	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**➡**やや増加、**➡**横ばい、**⬇**やや減少、**⬇**減少

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第35週の新型コロナウイルス新規感染者数は1244名と、前週より少なくなっていますが、依然として多い状況が続いています。第35週に実施したL452R変異株PCR検査(スクリーニング検査)では、305件のうち、約9割である277件がL452R陽性となりました。

県民のみなさまへ

本県では、高い危機意識を持ち続けながら、感染拡大を抑え、全力で命を守る取組を進めるため、「緊急対応措置」を実行しています。大阪など都市部を中心に爆発的な勢いで感染者が増加し、本県でも感染者が急増しています。

現在の感染状況を踏まえると、感染者の多くがデルタ株に感染していると考えられます。デルタ株は感染力が強いとされており、家庭内や職場で感染を広げる可能性があります。また、デルタ株は入院リスクが高いとされており、一層の細心の注意が必要です。

県民のみなさまには、引き続きの感染予防の徹底へのご協力をお願いいたします。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(令和3年8月) ◆

*ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体		北部	中部	南部	その他	臨床診断名
アデノ	5		1			急性脳症(1)
ヒトパレコ	3	1				パレコウイルス脳炎(脳症)(1)

◆ L452R変異株PCR検査(スクリーニング検査)の実施状況 ◆

検査実施週	L452R変異株PCR検査数	L452R変異株陽性者数	国立感染症研究所・県保健研究センターゲノム解析結果(判明数のみ)		
			デルタ株	デルタ株以外の変異株	解析不能
6月7日～8月22日	3 (N501Y変異株PCR検査)	-	3*	-	-
	1097	591	30	0	0
8月23日～8月29日	309	275	13	0	0
8月30日～9月5日	305	277	0	0	0
計	1711	1143	46	0	0

デルタ株:インドで最初に検出された変異株

※N501Y変異株PCR検査を実施し、陰性であった3検体を国立感染症研究所へ送付しゲノム解析した結果、すべてデルタ株であるとの報告が6月21日ありました。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 第 35 週 8 月 30 日 ~ 5 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	39 (1.15)	14 (1.56)	6 (0.67)	6 (0.86)	8 (1.33)		5 (2.50)	
咽頭結膜熱	4 (0.12)	1 (0.11)			3 (0.50)			
A群溶連菌咽頭炎	1 (0.03)			1 (0.14)				
感染性胃腸炎	81 (2.38)	18 (2.00)	8 (0.89)	24 (3.43)	29 (4.83)	1 (1.00)	1 (0.50)	
水痘	1 (0.03)			1 (0.14)				
手足口病	2 (0.06)			1 (0.14)	1 (0.17)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	9 (0.26)	3 (0.33)		4 (0.57)	2 (0.33)			
ヘルパンギーナ	1 (0.03)				1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	1 (0.03)				1 (0.17)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎								
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市2、郡山1、中和2、吉野2)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 後天性免疫不全症候群1件(奈良市1) 梅毒3件(奈良市2、郡山1) 百日咳1件(中和1)

❖ 第35週のトピックス ❖

◆知事会見「正しい情報に基づいて正しく対処 経過報告9.7」(奈良県HP)
<http://www.pref.nara.jp/59209.htm>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計		
インフルエンザ	男女																						1		
RSウイルス感染症	男女	1	2	3	7	7	2	1															23	1586	
咽頭結膜熱	男女	1	2	4	4	5																	16	1382	
A群溶連菌咽頭炎	男女			1	1	1									1								3	171	
感染性胃腸炎	男女	2	2	12	2	5	1	4	4		1		1		4								38	1785	
水痘	男女		8	5	6	3		1	2		4		2		7								43	1530	
手足口病	男女					1																	1	35	
伝染性紅斑	男女																						2	46	
突発性発しん	男女			2																			2	28	
ヘルパンギーナ	男女																							3	5
流行性耳下腺炎	男女			1	3	4	1																4	248	
	男女			4	1																		5	207	
流行性耳下腺炎	男女			1																			1	28	
	男女																						1	22	
流行性耳下腺炎	男女												1										1	25	
	男女																							13	
急性出血性結膜炎	男女																								1
流行性角結膜炎	男女																								45
	男女																								24
細菌性髄膜炎	男女																								4
無菌性髄膜炎	男女																								4
マイコプラズマ肺炎	男女																								3
	男女																								1
クラミジア肺炎	男女																								2
	男女																								2
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																								1
	男女																								2

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

